

清 湧 水

〒674-0074 明石市魚住町清水 630 番地の 1
(078) 947-1182 (代)
080-8510-0093 (41 回生専用学年携帯)

WORK HARD, PLAY HARD

かなやま けいた
金山 恵多

「初めての団結」「練習の成果」「めざせ、大縄100回！」これらは1年生が書いた、陸上競技大会感想のタイトルの一部です。入学して初めてのクラスや学校がひとつになる大きな行事でした。運動が得意でも苦手でも、「一致団結！」や「楽しかった！」など、それぞれが行事に一生懸命取り組んだ様子が伝わってくるような感想が多く、とてもうれしく思います。

また感想の中には、「先輩や友人の応援のおかげで良い記録を出すことができた。」や「今まで話したことのなかった人と仲良くなれた。」など、人との関わりについても多くふれられていました。高校生活でのひとつひとつの出会いを大切にしましょう。

さて、陸上競技大会の準備は、行事のずっと前から始まっていました。また、当日朝早くから準備をした人、運営でずっと記録をとっていた人もいれば、放送や誘導で選手を導いた人もいます。後片付けなど行事が終わった後も頑張ってくれていた人もいました。プログラムに書かれた競技の裏では、多くの人それぞれの役割を果たしていました。そして行事は無事に終了しました。そんな人たちの協力にも気がつき、「お疲れ様。」や「ありがとう。」など、感謝の気持ちを伝えられるといいですね。

それはさておき、10月19日(月)にはよいよ2学期中間考査が始まります。毎日コツコツと準備を重ね、その結果を点数で表現できることを期待しています。

陸上競技大会

9月17日(木)きしろスタジアムで陸上競技大会が行われました。入学して初めての大きな学校行事で、生徒らは個人種目やクラス対抗リレー、長縄跳びなどに参加しました。



生徒感想 (一部抜粋)

[1組]

・何事も声をかけ合って、前向きに協力することの大切さを知りました。最後の方の練習で息が合わなかったり、少しぶつかり合いなどがあったけど、本番ではクラスの最高記録が出たし、1位じゃなくても最後にはみんな「良かった！」や「悔いない」「頑張った」など、達成感や喜びを大きく感じました。

・総合は2位！これはクラスの全員がやりきった結果だと思います。クラスのみならず、常に本気で挑戦している人が多いクラスだと感じました。私もとてもいい環境であるこのクラスで協力しながら、成長していきたいと強く思いました。

[2組]

・私は陸上競技に限らず、運動というものが苦手です。競技においてクラスの役に立てることはありません。そこで自分が何なら役に立てるのだろうかと考えました。中学の時にクラスの体育委員がしてくれた積極的な声かけに救われました。それを思い出して私も積極的に声かけをしました。私が声かけができるようになったこと、みんなが時間を気にして動いてくれるようになったことが、自分自身周りの人について気づいたことです。

・私達はもちろん頑張ったけど一番疲れたし、頑張ってくれたのは、縄をまわす人なんじゃないかなと思います。私達が跳びやすいように大きくまわしたり、何回も何回もずっとまわし続けて、本当に大変だったと思うし、ありがとうと伝えたいです。同じクラスのメンバーで来年もう一回やりたいて思いました。

[3組]

・私は走り幅跳びにチャレンジしました。練習では2m超えるか超えないかぐらいでした。いざ当日の計測になると、衝撃の事実が判明しました。それは3mからしか計測しないということです。

「あら～」といった感じでした。大縄では、数人の女子が「前つめて！」などの声を出してくれたので、クラスの雰囲気明るくなったので、とても良かったです。

・私は委員と部としての仕事がありました。初めてだし、間違えたらたくさんの人に迷惑をかけていますので、とても緊張していました。でも、いざやってみると先生などが教えてくれたり、サポートしてくださってスムーズに終わることができました。先輩が優しく教えてくれたり、同学年の子たちと話して協力できたと思います。たくさんの人に助けられて感謝の気持ちでいっぱいです。

[4組]

・私にとって陸上競技大会は非日常的な体験になりました。昔から私は運動神経に自信がない上に体力も全くなくて、この大縄の練習も最初から足を引っぱってしまっていました。位置を考えてくれたり、アドバイスをくれたりする人がいてとても嬉しかったです。

・僕は、この陸競で自分もクラス全体も少し成長した部分があると思うので、今回学んだことをこれからも忘れずにしていけたらいいなと思います。この陸競が出来たことに感謝し、先生、委員会の人たちにも感謝したいと思います。自分たちが3年生になった時もこんな楽しく、おもしろい行事にできるようにしたいなと思いました。

[5組]

・天候の怪しい日だったけど、なんとか楽しみにしていた高校生活初の行事を行うことができよかったです。混合リレーでは、まわりのクラスがとても速くて取り残されている感じがすごくあったけど、みんなで声をかけあったり、男女関係なく応援することができて、みんなで楽しめていたので結果オーライだなと思いました。大縄跳びでは上位クラスにはなれなかったけど、練習の時よりもみんなで数を数えることができていたし、笑顔で楽しむことができていたし、本番ではお互いのチームにアドバイスもできていて、陸上競技大会を通して、クラス全体の仲が少しは深まったのかなと思いました。

・高校生になって初めて全学年と行事をして、学年ごとに学年らしさのオーラみたいなのがあって、1年生は初めての陸競だったからみんなうきうきしてて、2年生はちょっと慣れている感じだったし、3年生は最後の陸競だったので、どの学年よりも頑張っていたなと感じました。大縄跳びでは上手いかない時もあるけど、本番では、良い記録が出せなくてすごく残念だったけど、一人も休まずクラス皆で陸競に出られたので、自分はすごく楽しかったです。

[6組]

・「6組のいいところ！」大縄跳びで結果は残念ながらいい記録と言えるものではありませんでしたが、それでもなお、嫌な空気が流れないのは6組の凄いところだなと思います。

・入学する前から「陸競は絶対いや、ただ走るだけやん」と思っていました。しかし、まさかの始めから個人100、200mを見るのが楽しくて、学年関係なく応援することができ、想像以上に楽しくて驚きでした。何より個人的に一番心に残っているのはクラスでの大縄。練習も本番も学年の一番なんて無理だったし、正直何回跳んだのかも覚えてないけど、前半後半関係なく回数を数え合ったのは実は初めてで、「みんな本気や！！」と感じた瞬間でした。

[7組]

・高校生になって初めての陸上競技大会はすごく充実したものになりました。一つはチアダンスで、人を応援する楽しさと大変さを実感できました。すごく長い期間、部活でチアを練習してきて、移動から振り付けまで完ペキに頭にいれるのが一番大変で、筋肉痛になりながら毎日暑い中練習してしんどかったです。誰かを応援するって楽しいし、役に立てることが嬉しかったです！

・先輩方の競技しているのを見て思ったことがある。それは互いが互いを応援し合っているということ。すごい、いい関係だと思った。団結力がめちゃくちゃあるんだろうな。それを思った時、来年自分たちも後輩からこんな風に思われるような人になりたいと思った。

10月行事予定

1日（木）面談週間、45分授業

2日（金）⑤⑥心のサポート講演会

5日（月）⑦全校集会、表彰伝達、冬服追加販売（16：10～）

11日（日）英検1次

16日（金）ナースの訪問授業（15：40～16：40）

19日（月）～22日（木）中間考査

22日（木）人と環境類型ポスターセッション（放課後、体育館）

23日（金）漢字検定

26日（月）花の回廊作戦、月末大掃除

30日（金）ビブリオバトル（放課後、図書委員）

